

広島大学の新しい研究ブランディング…



広島大学健康長寿シンポジウム

『健康長寿』研究で広島大学の新しい研究ブランドを構築

2021年3月29日 月曜日 13:30~16:30

広島大学は、グローバル課題の

『健康長寿』研究を強力に推進していきます！

- ・ 健康長寿など国の科学技術政策に合致した研究を推進したい。
- ・ 研究費が獲得したい。一緒に共同研究したい。
- ・ 研究成果を応用して、事業化など社会還元したい。

対象：広島大学教職員及び産学連携企業等 (若手・シニア研究者、健康長寿研究以外の研究者も歓迎)

会場：Zoomを用いたライブ配信（定員300名）

参加登録: 3月24日（水）までに[こちら](#)から登録をお願いします。

主催：広島大学

連絡先：学術・社会連携室 URA部門



趣旨：広島大学は、国そして世界に発信していく新たなサイエンス領域として「健康長寿」を進めていきます。ただ単に、研究者が研究費を獲得し、論文を発表していく為だけにとどまりません。広島大学が発信する「平和を希求する精神」を柱に、広島大学独自の「健康長寿研究」をブランディングできる研究を一体となって推進し、サイエンスを通じた平和につながる研究を世界に発信していきます。その為に、若手研究者育成、研究費獲得、研究シーズを創出する環境構築、研究者が生み出した成果を産業界への橋渡し、起業による実用化などを可能にする環境と様々な仕掛けの構築を計画しています。皆さんと一緒に、新たな広島大学のオリジナリティーの高い研究推進環境を構築したいと思っています。広島大学の新たな未来像を皆さんと議論したいと思います。若手の皆さんの参加を期待しております。

趣旨説明（13：30～13：50）

田原 栄俊 教授（大学院医系科学研究科）・副理事（産学連携担当）・創薬バイオマーカー拠点長

研究発表（質疑応答含む）（13：50～15：30）

座長：

田原 栄俊 教授（大学院医系科学研究科）・副理事（産学連携担当）・創薬バイオマーカー拠点長

河本 正次 教授（大学院統合生命科学研究科）・HiHA拠点長

発表者：

宮内 睦美 教授（大学院医系科学研究科） 「全身疾患の発症に関係する歯周病原細菌」

丸山 博文 教授（大学院医系科学研究科） 「神経性疾患対策で健康長寿に貢献」

田原 栄俊 教授（大学院医系科学研究科）・副理事（産学連携担当）・創薬バイオマーカー拠点長

「あなたのカラダのサビを検知・予防、病気の早期発見と最新治療」

水沼 正樹 教授（大学院統合生命科学研究科） 「パン酵母で長寿の仕組みを明らかにする」

千原 崇裕 教授（大学院統合生命科学研究科） 「モデル生物で脳機能低下の原因を探る」

河本 正次 教授（大学院統合生命科学研究科）・HiHA拠点長 「食と免疫で高齢者の病気を予防する」

討論（15：40～16：20）

テーマ：『健康長寿』研究で広島大学の新しい研究ブランドを構築

※座長及び研究者を中心に参加予定

総括（16：20～16：30）

河本 正次 教授（大学院統合生命科学研究科）・HiHA拠点長

参加登録締切：3月24日（水）

登録（[こちら](#)）からをお願いします。

ZoomのURLは、参加登録された方のメールアドレスに宛にご案内いたします。

事務局：学術・社会連携室 URA部

門 ura@office.hiroshima-u.ac.jp

※お問い合わせはURA部門までメール
をお願いします。

